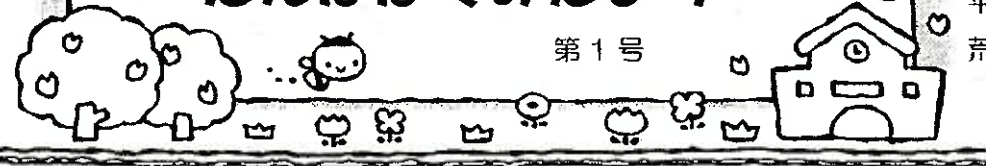


# たんぽぽぐみだより

第1号

平成31年 4月26日  
荒川区立東日暮里幼稚園



たんぽぽ組になってから数週間。子供たちは進級したことへの喜びや新しい生活の始まりに期待をもったり、ひとつお兄さん・お姉さんになったことに自信を感じたりしながら、幼稚園での生活や遊びを楽しんでいます。新しい担任に最初はちょっぴり緊張した様子だった子供たちも、だんだんと自分の思いを出しながら関わってくれる姿を見て、嬉しく思っています。少人数クラスのよさを活かし、日々の生活や遊びの中での驚きや感動、楽しさや嬉しさなどをみんなで共有しながら、一緒に成長していける学級を目指します。また、子供一人一人が自分のよさを発揮しながら、一人一人が学級の友達を大切な仲間として尊重し、さらに学級の繋がりが深まっていくように援助します。一年間、どうぞよろしくお願ひいたします。



## こいのぼりをつくったよ！

こいのぼりの制作をするにあたり、コーヒーフィルターを使ったマーカ-のにじみ絵を行いました。担任が子供たちを集めてやり方を紹介すると、マーカ-で描いた様々な模様が、水をかけると徐々に滲んでいく様子に「わ〜！」「すごい！」と目を輝かせて興味をもっていました。活動を開始すると、それぞれの子供が何度も繰り返して活動に取り組む姿が見られました。担任が「じわじわ〜。」と言いながら、霧吹きをする姿を見て、子供たちも「じわじわ〜！」と唱えながら、霧吹きの水の量を調整してみたり、絵を描いてそれがどう滲んでいくのかを試したりする姿が見られました。たんぽぽ組だけのオリジナルのこいのぼり。とても素敵な作品ができました♪

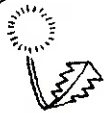
## 先生、ありがとう！

もうすぐ離任式があることを帰りの集まりで伝え、「お世話になった先生たちが何か喜んでくれることはできないかなあ？」と問いかけると、「歌を歌う？」「お手紙あげる？」とアイデアを出してくれました。「せっかくだし、内緒でプレゼントも用意しようか！」と提案すると、「うん！」とすぐに賛成してくれる子供たち。離任式に向けて、ありがとうの花を振りつけて歌ったり、お手紙と絵を書いたり、プレゼントを作りました♪プレゼントは、二人組になって友達と協力しながら、紙粘土を使ったメモスタンドを作りました。たくさんのビーズで飾り付けた作品を見合いながら、「可愛い〜！」と言う友達の歓声を受けると、嬉しそうなお子様たちでした。先生たち、きっと喜んでくれるよ♡



## さやえんどう豆を収穫したよ！

もも組の頃から育てていたさやえんどう豆。その生長の様子を担当に伝える子供の姿も見られていました。さやえんどう豆の収穫を誘いかけると、全員が興味をもって集まりました。収穫したさやえんどう豆の匂いを嗅いだり、実際に中身を剥いて見てみたりしながら、自分たちが育てた野菜の生長を感じることができました。収穫したさやえんどう豆は塩茹でにして、子供たちと食べました。「美味しい！」と何度もおかわりをする子もいる中、「なんとなく苦手そうだな…」と思ったのか、なかなか手をつけないAくんがいました。「自分たちが育てた野菜だし、せっかくだからちょっとだけ食べてみようよ！」と声を掛けると、「うん…」と恐る恐る口に運ぶAくん。一口食べてみた後、全部口に入れ、「美味しい！」と一言！その顔を見て、とても嬉しく思いました♪自然も大好きなたんぽぽ組の子供たち。今年はどんな植物を育てようかな？♪



## ～たんぽぽ組のちょこっとエピソード～



たんぽぽ組では今、なぜかお弁当の時間に宇宙人の話をするのが流行っています。「ウチュウジンガハナカラトビダシタ（宇宙人が鼻から飛び出した）」、「ウチュウジンガオナカノナカデダンスヲシタ（宇宙人がお腹の中でダンスをした）」、時には「ウチュウジンガオナラヲシタ（宇宙人がおならをした）」などと、宇宙人っぽい(?)カタコトな喋り方で、それぞれの子供が考えた宇宙人の様子を言い合って大爆笑する子供たち。「もし本当に宇宙人がいたらどうする？」と担任が聞くと、「僕は宇宙人なんかやっつけられるよ！」という子や、なんと「凍らせて食べる！」という子の発言に、思わず笑ってしまいました♪